

## 札幌地域における野菜の入荷量及び卸売価格の見通し

平成24年3月30日  
農林水産省生産局農産部園芸作物課  
電話 03-3502-8111 (内線 4822)

対象年月：平成24年4月  
対象市場：札幌市中央卸売市場

### 【3月の経過（実績見込み）】

#### ① 入荷の動向

3月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、東海、四国及び九州もの等が出回った。主要野菜の入荷量は、総じて前年をやや上回る入荷となった。

「前年を大幅に上回った」のは、さといもの1品目である。

「前年をかなり上回った」のは、にんじん、たまねぎの2品目である。

「前年を上回った」のは、ばれいしょの1品目である。

「前年並み」は、だいこん、ねぎ、レタスの3品目である。

「前年をやや下回った」のは、キャベツ、ほうれんそうの2品目である。

「前年を下回った」のは、はくさいの1品目である。

「前年をかなり下回った」のは、なす、トマトの2品目である。

「前年を大幅下回った」のは、きゅうり、ピーマンの2品目である。

#### ② 価格の動向

このような入荷状況のもとで、3月の野菜価格は、総じて前月平均並みの価格となった。

「前月平均を大幅に上回った」のは、はくさいの1品目である。

「前月平均を上回った」のは、だいこん、にんじん、ねぎ、トマト、さといもの5品目である。

「前年平均をやや上回った」のは、きゅうり、たまねぎの2品目である。

「前月平均並み」は、キャベツ、なす、ピーマン、ばれいしょの4品目である。

「前月平均を下回った」のは、レタスの1品目である。

「前月平均をかなり下回った」のは、ほうれんそうの1品目である。

## 【4月の見通し】

### ① 入荷量の見通し

4月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、東海、四国及び九州もの等が出回る。野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷が見込まれる。

「前年をかなり上回る」のは、北海道主体のたまねぎの1品目である。

「前年をやや上回る」のは、茨城主体のはくさいの1品目である。

「前年並み」は、茨城及び千葉主体のだいこん、北海道、群馬及び埼玉主体のねぎの2品目である。

「前年を下回る」のは、茨城、神奈川及び愛知主体のキャベツ、北海道主体のほうれんそう、群馬、千葉及び宮崎主体のきゅうり、宮崎主体のピーマン、北海道主体のばれいしょの5品目である。

「前年をかなり下回る」のは、北海道主体のにんじん、北海道及び茨城主体のレタス、高知主体のなす、群馬、長崎、熊本及び宮崎主体のトマトの4品目である。

### ② 価格の見通し

このような入荷状況のもとで、4月の野菜価格は、総じて前月平均並みの価格が見込まれる。

「前月平均をかなり上回る」のは、ばれいしょの1品目である。

「前月平均を上回る」のは、ほうれんそう、たまねぎの2品目である。

「前月平均をやや下回る」のは、にんじん、はくさいの2品目である。

「前月平均を下回る」のは、キャベツ、ねぎ、なすの3品目である。

「前月平均をかなり下回る」のは、だいこん、レタス、きゅうり、トマト、ピーマンの5品目である。

※ この資料の内容は、3月30日（金）現在で見込んだものであり、気象条件等により変動があり得る。

(参考) 入荷量と卸売価格の見込み

	4月の入荷量			4月の価格			4月の主産県
	前月比較	前年比較	5カ年	前月比較	前年比較	5カ年	
だいこん	=	=	△	△	○	○	千葉(56.5%)、茨城(23.1%)
にんじん	=	△	△	△	△	=	北海道(91.1%)
はくさい	○	○	○	△	○	○	茨城(92.0%)
キャベツ	○	△	=	△	○	△	愛知(52.1%)、茨城(21.8%)、神奈川(21.7%)
ほうれんそう	○	△	△	○	=	=	北海道(98.7%)
ねぎ	○	=	=	△	○	○	埼玉(48.3%)、北海道(21.9%)、群馬(7.9%)
レタス	=	△	△	△	○	○	北海道(50.2%)、茨城(45.3%)
きゅうり	○	△	=	△	○	○	宮崎(62.7%)、千葉(21.9%)、群馬(9.5%)
なす	○	△	△	△	○	=	高知(81.3%)
トマト	○	△	△	△	○	=	熊本(60.9%)、群馬(13.6%)、宮崎(11.6%)、長崎(3.2%)
ピーマン	○	△	△	△	○	○	宮崎(79.5%)
ばれいしょ	△	△	△	○	△	○	北海道(99.7%)
たまねぎ	△	○	○	○	△	=	北海道(69.3%)

入荷量と卸売価格の符号

符号	入荷量	卸売価格
○	多い	高い
=	同じ	横ばい
△	少ない	安い